

平成22年7月5日

禁煙推進学術ネットワーク

委員長 藤原久義 様

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社業務につきまして格別のご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。

このたび、藤原様から頂戴いたしました弊社社長宛「JR四国の車両の全面禁煙化とホームを含む駅構内全面禁煙化の再度のお願い」につきまして、回答申し上げます。

列車につきましては、弊社では、瀬戸大橋線・四国内各線の特急列車は、一部の列車は喫煙ルームを備えた車両で運転する場合がありますが、原則として全車禁煙としております。なお、喫煙ルームには強力な排煙装置を設置し、タバコ煙を含む同ルーム内の空気を常に車外に排出し続けることにより、デッキ等へのタバコ煙流出防止を図っております。

駅につきましては、基本的に駅待合室・コンコースについては禁煙とし、ホームについてはホーム突端など極力影響の少ない場所に喫煙コーナーを設けて、分煙の徹底に努めております。

今後とも、お客さまから寄せられるご意見や社会情勢等に鑑み、受動喫煙防止に努めますとともに、駅・車両を含め鉄道施設内の安全・安心・快適な環境整備に取り組んでまいりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、今後ともJR四国に対しましてご愛顧賜りますようお願い申し上げます。藤原様への回答とさせていただきます。

末筆ではございますが、藤原様のご健勝とますますのご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

四国旅客鉄道株式会社

